



文部科学大臣杯

第63回全日本大学ボウリング選手権大会

主将会議資料

日時 2025年12月21日(日)13:00～

会場 MK ボウル上賀茂

主催 公益財団法人 JAPAN BOWLING

後援 スポーツ庁

協力 日本ボウリング機構 (JBO)

主管 全日本学生ボウリング連合

関西学生ボウリング連盟

※ はじめに

主将会議には男女各校代表者(メイクの場合はチーム代表者)1名が出席してください。

【監督会議次第】

1. 開会の辞
2. 主催者代表挨拶
3. 出席大会役員紹介
4. 主管連盟挨拶
5. 各部注意事項説明
6. 質疑応答
7. 閉会の辞

各部説明資料

【総務部】

1. ボールバッグ送付
宅配業者は「佐川急便(予定)」の着払い(30kg以下)のみの取り扱いとなります。
大会翌日の発送になる場合がありますので、配達期日指定は不可です。ご了承くださいる方のみご利用ください。
なお、航空搭載地域へ送付の際、引火性液体(液状ボールクリーナー等)、高圧ガスを含んだスプレー缶(テープのり、シューズ消臭等)が入っている場合は引受されません。
2. 今大会期間中、競技フロアは禁煙となります。
3. 貴重品等については、各自が責任をもって管理してください。盗難等のトラブルが発生しても責任は一切負いかねます。
4. 大会期間中の使用ボールの損傷、盗難については一切責任を負いませんので、予めご了承ください。
5. 領収書を希望される際は、各大学の代表者が大会初日に競技本部へお越しください。
6. 各選手の健康管理には充分御注意ください。万一、大会期間中に会場内での事故や病人が発生した場合は、大会運営本部まで御連絡ください。
7. 会場にボールを送る場合は、12月20日(土)午後以降着に会場へ届くように指定してください。
8. センター開場時刻は2日目8:30、3日目8:00です。

【競技部】

1. シフト及びレーン配当表は大会プログラムをご参照ください。
誤字脱字その他ご不明な点がございましたら競技・役員まで申し出てください。
2. 初日の女子チーム、男子A組チームはこの主将会議時に、以降は各組・各回戦ごとに受付を行います。各チームの代表者1名が受付を通過してください。
3. 各シリーズの2ゲーム目、3ゲーム目に投球順やメンバー変更をする際、変更後の投球順を記録用紙の各選手の記録したスコア左側へ記入してください。
4. ハンドコンディショナーの類はボウラーズエリア内への持ち込みが禁止されておりますので、

使用される場合はボウラーズエリアの後方に置くようにしてください。

5. ユニフォームは各大学制定のものとし、チームは同一ユニフォームを着用してください。ただしメイクチームは、それぞれ所属の大学制定ユニフォームを着用してください。
6. 競技フロアへのボールの持ち込みは4個以内とします。ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、外形的にも4個以内であることがわかるようにしてください。競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行ってください。5個以上の持ち込みが判明した場合、ボールを戻していただくよう競技役員より指導を行う場合がありますので、ご注意ください。
7. 投球順を示す矢印が表示されたら速やかに投球を行ってください。チーム戦において、1投目選手に矢印が表示されているにも関わらず、前のフレームのアンカー選手の投球完了まで1投目選手が投球されないチームが見受けられます。投球完了まで待たず、1投目選手に矢印が表示されたら速やかに投球を行ってください。
8. ボールを拭くタオルの用意はありません。タオルは各自でご用意をお願いします。
9. 予選3回戦および準決勝終了後、次点第2位まで発表します。なお、次点第3位以下の繰上げは行いません。
10. 練習投球は各シフト1ゲーム目を投球する選手（男子5名、女子2名）のみとなります。
11. ボウラーズエリアは競技中の選手以外、入ることができません。

【進行部】

1. 競技中に生じた飲料ゴミ等は、その都度各自で処分してください。なお、毎年、ボックス内にテーブルや飲み残しのペットボトルが残されていることが多く、センターから指摘を受けております。競技終了後は必ずゴミがない状態にしてから退出してください。
2. 式典について
 - ① 開会式について
 - ・開会式には、女子選手および男子A組選手全員、開始時刻までに競技フロアへ集合してください。また監督引率者はコンコースにてご参加ください。
 - ・開会式の時は、ボールラックにボールを置かないでください。ボールバックはベンチ後方に整理しておいてください。
 - ・入場行進は行いません。今大会、連合旗および連盟旗の持参は不要です。
 - ・国歌斉唱時はその場でそれぞれ起立し、姿勢を正して国旗に注目してください。
 - ・選手宣誓の際は、選手はその場でご起立下さい。
 - ② 優勝杯返還について
 - ・優勝杯返還については開会式にて行います。前年度優勝されたチームの代表者2名はアナウンスに従い、優勝旗、優勝杯を持ってアプローチに上がってください。
 - ③ 閉会式について
 - ・閉会式には表彰対象選手全員がユニフォーム、各自持参のボウリングシューズを着用の上、34レーン～40レーンのボウラーズベンチに集合してください。
(ボウリング場によるシューズの貸し出しはありません。他選手とのシューズの貸し借りも控えてください。)
 - ・表彰選手は名前を呼ばれたらすみやかに表彰台後方へ整列してください。

- ・表彰後は記念撮影を行います。放送の指示があるまで表彰台から離れないでください。写真撮影の後には、もとのボウラーズベンチにお戻りください。
- ・男女選手権校の選手は閉会式終了後、文部科学大臣杯、文部科学大臣賞状、メダルを持って速やかに中央へ集合してください。記念撮影を行います。

【審判部】

1. J B 会員証・ボール検査合格証は大会期間中、常に携帯してください。
2. 競技中、ピン立てやマシンのトラブル等、審判員の立ち合いが必要な場合は、挙手してお知らせください。
3. 投球後のコンピューターのスコアは、各自で確認してください。尚、スコアの訂正は挙手のうえ審判員が行います。
4. 褒賞記録が出た場合は、そのシリーズ終了後、褒賞申請用紙を記入して競技本部まで提出してください。
5. 競技進行が著しく遅れている原因が競技者にある場合には、スローボウリング（競技規則第 134 条）適用となります。スムーズな競技進行にご協力ください。今大会は 1 ペアレーンカーティシー／1 ボックス牽制で競技を行います。左右のボックスの競技者の投球準備ができていない場合、または順番を譲った場合を除き、同じボックスの競技者は左右のボックスでそれぞれ 1 名の競技者が投球を完了しない内に連続して投球することはできません。
6. 最初の投球を行って以降、競技会中はその利き手で投球し続けてください。利き手を変更して投球することはできません。負傷により同じ利き手で投球を続けることが不可能な場合、利き手と反対の手で競技を続行するために競技会役員の承認を求めてください。
7. ボウラーズベンチ後方のカウンターまでをボウラーズエリアとします。
8. ハンドコンディショナーはボウラーズベンチ後方カウンターの上に置き、カウンター上でご利用ください。飲み物もカウンターの上に置いてください。飲み物はペットボトルもしくはキャップのできるボトルのみとし、摂取はボウラーズエリア外でお願いします。
9. ゲーム間の手による表面調整は、ボウラーズエリアの外側で行ってください。

【認証部】

1. ボール登録について
 - ・未検査のボール、有効期限切れは必ず事前に検査を受けて下さい。この場合の検査料は 1 個 500 円とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行します。なお、この検査に合格したボールも、ボール登録所にて登録を行って下さい。この場合、検査料とは別に登録料が必要になります。
 - ・会場に持ち込んだボールはすべてボール登録を行ってください。ボール置き場に置いてあるボールも同様です。使用しないボールはセンターに持ち込まないようにしてください。
なお、競技開始後のボール追加登録は原則として認めません。
 - ・ボール登録には、下記 URL より使用ボール登録証データをダウンロードし、事前の記入をお願いします。大会当日、会場ではくれぐれもお控えください。
使用ボール登録証は 1 枚のみ印刷して持参し、ボール登録受付へご提出してください。
<https://www.japan-bowling.or.jp/topics/250425/>

- ・使用ボール登録証提出の際には JB 会員証とボール検査合格証をお持ちください。
- ・お釣りが発生しないよう、事前のご準備をお願いします。原則、両替もお断りします。

登録料は以下の通りです。

区 分		1 個	2 個	3 個	4 個	5 個	6 個	7 個	8 個	9 個	10 個	1 個増
一般	登録料		500	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000	3,500	4,000	4,500	+500
	保管料					1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	6,000	+1,000
	合計		500	1,000	1,500	3,000	4,500	6,000	7,500	9,000	10,500	+1,500
特別会員	登録料				500	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000	3,500	+500
	保管料					1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	6,000	+1,000
	合計				500	2,000	3,500	5,000	6,500	8,000	9,500	+1,500
公認 600G 以上	登録料		500	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000	3,500	4,000	4,500	+500
	保管料								1,000	2,000	3,000	+1,000
	合計		500	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000	4,500	6,000	7,500	+1,500
特別会員で 600G 以上	登録料				500	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000	3,500	+500
	保管料								1,000	2,000	3,000	+1,000
	合計				500	1,000	1,500	2,000	3,500	5,000	6,500	+1,500

登録料は 2 個目（特別会員は 4 個目）のボールから 1 個につき 500 円です。
 5 個以上のボール登録においては 1 個につき 1,000 円の特別保管料を徴収します。
 ※公認ゲーム 600 ゲーム以上達成者は、7 個目まで特別保管料を免除し、
 8 個目から 1 個につき 1,000 円を追加徴収します。

2. 各種特典について

- (1) 特別会員は 3 個目まで登録料が免除されます。

特典を受ける場合、ボール登録時に特別会員証を提示してください。

- (2) 公認ゲーム 600 ゲーム以上達成者は、7 個目まで特別保管料が免除されます。

特典を受ける場合、ボール登録時に認定証を提示してください。

- (3) 公認ゲーム 400 ゲーム以上達成者は、ボール登録優先窓口の利用が可能です。

また、ボール登録開始時間の 15 分前より登録が可能です。優先窓口では、他選手が並んでいても優先してボール登録を行うことができます。

- (4) 特典を受ける場合、認定証を提示の上、主管役員にお声がけください。

上記特典を受けるには必ず特別会員証・認定証の提示が必要です。提示がない場合、特典を受けることはできません。

複数の特典を受ける場合、それぞれ提示を行ってください。

例えば、(1)及び(2)の特典を受ける場合、特別会員証と認定証両方の提示が必要です。

3. ランダム検量について

競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施します。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力してください。未登録のボールを会場へ持ち込んだ場合、大会で記録したそれまでの記録はすべて無効となります。

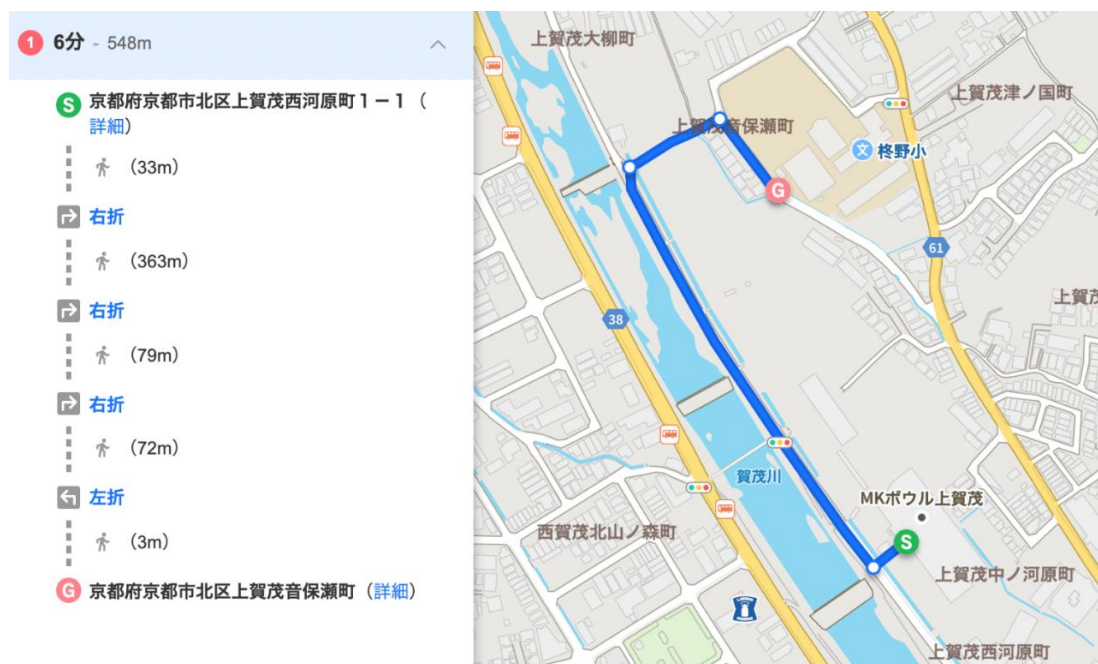
【記録部】

1. スコアカードは各シフト競技終了後 5 分以内に記録部に提出して下さい。
2. 記録についてはセンターのコンピューター記録を優先しますので、異議の申し立ては必ずチーム代表者が行ってください。
3. 最終成績表は大会翌日など、準備が整い次第、メール配信または学連ホームページにアップロードいたします。

【その他】

1. J B 主催大会における補欠登録選手の入賞等の取り扱いについて
「ボール登録をしていない補欠登録選手は、チームの登録を削除し、大会成績表にも氏名を掲載せず、チームが入賞した場合も賞状等に氏名を表記しない」 こととなっております。
※ボール登録を行っていない補欠登録選手は次年度開催される NHK 杯 全日本選抜選手権大会の参加資格も得ることができません。

指定緊急避難場所



名称	所在地	連絡
京都市立柊野小学校	京都市北区上賀茂女夫岩町 2 1	075-791-4700